

- 「みんなの笑顔・安心ルール」は、子どもたちにがんばってほしいこと、取り組むべきことを、あらかじめルールという形にして示しています。
- 子どもたちは日頃より、「基本的な約束ごと」に示されたことがらを心がけ、自覚して自らの可能性を伸ばすことをめざします。
- 学校は、一人ひとりがルールを守って積極的に行動し、みんなが笑顔で過ごすことができる、「よりよい社会（学校）」を作っていくことをめざしています。
- 学校は子ども一人ひとりの状況等も、全教職員で十分にふまえたうえで対応について判断します。また、全教職員で同じように対応していきたいと考えています。
- ※ 「片江小学校みんなの笑顔・安心ルール」の内容は、大阪市教育局基本計画に示された学校安心ルール（スタンダードモデルを参考にしています。
- ※ 「片江小学校みんなの笑顔・安心ルール」はP B S（Positive Behavior Support=ポジティブ行動支援）の考え方にたって作られています。

（きほんてき やくそく）
【基本的な約束ごと】

・きまりを守る

・自分も他の人も大切にしよう

・どんどんチャレンジしよう

	こんなことはやめよう		きまりをまもる	自分も他の人も大切にしよう	どんどんチャレンジしよう
とうげこう 登下校の ときは	×道いっぱい ひろ に広がって歩く ×ポケットやそで てい に手を入れて歩く。	⇒	○8時10分 じふん から8時25分 じふん に登校 とうこう します。 ○通学路 つうがくろ を通り交通ルール こうつう をまもります。	○地域 ちいき の人に笑顔 えがお であいさつしよう。 ○低学年 ていがくねん の人の困りごと こま を助けよう。	○自分 じぶん から進んで すす あいさつしよう。 ○たくさん ひと の人にあいさつをしよう。
じゅぎょうちゅう 授業中は	×他の人 ほか のまぢがいや失敗 しっぱい を笑う。 ×よこをむく。わるい姿勢 しせい ですわる。 ×かんけいのないおしゃべり おしゃべり をする。 ×自分 じぶん のもちものであそぶ。	⇒	○チャイム な が鳴ったら、座席 ざせき につきます ○かかとをふまずに上靴 うわづつ をはきます。 ○授業 じゅぎょう が終わったら次の学習 がくしゅう の準備 じゅんび をします	○話 はなし をしている人 ひと の方へ、おへそを向けよう ○話 はなし を聞きながら、うなずこう。	○わからないことは、先生 せんせい や友達 ともだち にたずねよう。 ○みんな いけん で意見 かんが や考 だ えを出しおう。
じかん 休み時間 には	×人 ひと がい ごうしゃ ない校舎 かいだん のすみや階段 い に行く ×人 ひと をたたく、ける、押す ×落書き らくがき する。物 もの をこわす。 ×他の人 ほか の物 もの をかくす。すてる。 ×チャイム な が鳴っても遊んで あそ いる。	⇒	○ボール つか の使い方 かた や運動場 うんどうじょう の使い方 かた を守ります。 ○チャイム な が鳴ったら、すぐ教室 きょうしつ にもどります。	○「あったか言葉 ことば 」を使おう。 ○困っている人 こま や泣いて ひと いる人 ひと がいたら「どうしたの」と声 こえ をかけてあげよう。	○自分たち じぶん で解決 かいけつ できないことは、先生 せんせい に話 はな すよう ○音楽 おんがく や体育 たいいく の学習 がくしゅう で習ったこと なら を、休み時間 やす に ため ため して、うまくなるように練習 れんしゅう しよう。
しゅうかいかつどう 集会活動 では	×集合 しゅうごう に遅れる ×説明 せつめい を聞かず、おしゃべり つづ を続ける ×他の人 ほか の ひと ができないこと を を笑う ×ゲームやクイズ とく に取り組まない	⇒	○時間 じかん をまもって集まり あつ ます。 ○静か しず に説明 せつめい を聞きます。 ○じゅんばんや、ルール き をまもります。	○「がんばれ」「よかったよ」「～すればいいよ」などの声 こえ をかけてあげよう。 ○苦手だと思っ にがて ている人 お を助けてあげよう。	○あきらめず、何度 なんど も挑戦 ちょうせん しよう。 ○しょうずな人 ひと のやり方 かた をまねししよう。
そうじの ときは	×そうじの場所 ばしょ に遅れる ×おしゃべりばかり お している ×じっとして、そうじをしていない	⇒	○チャイム な が鳴ったら、すぐそうじ場所 ばしょ に行っ は ては じめます。 ○そうじの仕方 しかた のとおり に そうじをします。	○自分 じぶん のそうじ分担 ぶんたん が終わ お ったら、まだ終わっ ていない人 ひと を手伝 てつだ ってあげよう。	○もっときれいになる方法 ほうほう を担当 たんとう の先生 せんせい に言っ て、ためしてみよう
ろうか では	×走る ×うるさくする ×ほかの人 ひと をからかう	⇒	○右側通行 みぎがわつうこう をします。 ○走らずに静か しず に歩 ある きます。	○人とすれちがうときは、「どうぞ」とゆすりあ い、体 からだ が当た あ ったら「ごめん」と言おう。	○お客さま きやく に出会 で ったら、元気よくあいさつをし よう。
がっこう 学校が行う たいおう 対応	・個別 こべつ に対応 たいおう します（その場 ば で注意 ちゅうい 、 家庭連絡 かていれんらく 、自己 じこ を振り返 かえ る活動 かつどう など）		のぞ 望ましい行動 こうどう とはどんなものか、具体的 ぐたいてき に教 おし えていきます。 のぞ 望ましい行動 こうどう ができたときには、認め みと たりほめたりして、さらに意欲 いよく が高まるよう たか にします。	のぞ 望ましい行動 こうどう がしやすくなるよう、環境 かんきょう を整備 せいび していきます。	